

令和3年度第3回寝屋川市ごみ減量化・リサイクル推進会議【書面開催】

●「令和4年度寝屋川市一般廃棄物処理実施計画（案）」に関する意見及び回答

番号	ページ	意見箇所	意見内容	事務局回答
1	P4	3 ごみの排出抑制のための方策に関する事項	小中学校への取り組みはとてすばらしいですね。小4年生のクリーンセンター見学とあわせていくことで、ペットボトルのキャップを外す習慣が身につくのではと期待します。私学通学の子供も底上げするには、親子での子供会、自治会のとりくみがよいのではないのでしょうか？	市内の私立の学校に対しては、自治会に情報提供を図りながら、親子ごみ教室や小学校4年生のクリーンセンター見学会等を通じて、雑がみ・ペットボトルキャップの回収事業を始めとするごみ減量の啓発に取り組んでまいります。
2	P6	◎継続的な取組事項 (1) 生ごみ減量化・再資源化の推進	生ごみ処理機の購入費を一部補助と以前から取り組みはあります。成果についてはどうでしょうか？マンションで狭いスペースなどではバグ型の「LFCコンポスト」（税込み4,268円）があります。補助は少ないと思われませんが、若い年齢層もまきこむことができるので提案させて下さい。デザインもおしゃれです。「プラごみを含め、減らすようになった」との声あります。	生ごみ処理機の購入費補助については、令和2年度は11台、182,600円、令和3年度は26台、396,100円の補助を行いました。補助の対象となる生ごみ処理機は電動である事が条件となっておりますが、今後の参考とさせていただきます。
3	P4	イ 市内小中学校で雑がみ・ペットボトルキャップの回収事業	子供のいない世帯では、進行具合がわからない。見える様な工夫が必要か？〇〇学校が熱心に取り組んでいるとかを広報にでも？	雑がみ・ペットボトルキャップの回収事業の進行状況等は、今後、市のホームページを始め、市の広報紙などを活用しながら周知に取り組んでまいります。

番号	ページ	意見箇所	意見内容	事務局回答
4	P14	(3) 最終処分	現在の処分量？	最終処分場の概要につきましては、現在の内容となっております。 また、令和2年度の本市からの最終処分量は8,412tとなっております。
5	P15	6 一般廃棄物の処理施設の整備に関する事項 (1) 中間処理施設の概要	いずれも総工費の額、年間の経費、人員総数とランニングにかかるスタッフの数 これらを明記する方が身にしみると思いますが。	クリーンセンター焼却処理施設・破砕処理施設、北河内4市リサイクル施設組合における中間処理施設としてのごみ処理経費について、より一層の市民の理解が深まるように、ごみ処理経費の記載等を含め今後、検討してまいります。
6	P4	3 ごみの排出抑制のための方策に関する事項 ◎重点取組事項 (1) 家庭系ごみの減量	平成28年度寝屋川市ごみ質分析調査によると㊦リサイクル可能な紙類16.1%㊧手付かず食品6.9%㊨水分を含むごみ34.6%とあります。これらの割合は $\frac{\text{㊨}}{\text{㊦}+\text{㊧}} \approx 1.5$ となりますので㊨を早く大変に減らすことが家庭系ごみの早期減量につながると考えます。それゆえ㊨を減らすことを最優先し、㊦㊧減量に今まで投入してきた資源を㊨の減量に大きくシフトするよう方向転換してはどうでしょうか。	生ごみの水切りについては、ごみの減量を図るうえで重要であると認識しております。引き続き、生ごみの水切りを始め、多様なごみ減量の啓発に取り組んでまいります。

番号	ページ	意見箇所	意見内容	事務局回答
7	P2	1 令和3年度 排出量の見込み 可燃ごみ、資源ごみ（古紙・古布）	令和2年度・3年度の実績を見る限り、目標値が高すぎないか？人口の減少やごみ減量対策を見ても大幅減量が見込めないように思えますが、対策があるのでしょうか。また減量対策で雑紙分別の徹底を図れば、資源ごみの古紙・古布の量が逆に増えるのではないかと、目標値では減らしている理由がよくわかりません。	目標値については、過去の実績を真摯に受け止めながら、令和2年度の策定した一般廃棄物処理基本計画に沿ったごみ減量施策に取り組んでまいります。また、資源ごみについては、今までの実績のトレンドを踏まえ、目標値を定めていますが、今後も引き続き雑がみ・古布の分別の啓発に取り組んでまいります。
8	P4	(1) 家庭系ごみの減量 ア 雑がみ分別の徹底啓発	雑がみの分別の徹底について、私共自治会では、資源ごみ回収は多くの皆さんに理解されているように思えるのですが、それ以上に、まだどのような分類が出来るのか、具体策の明示が欲しいです。一般に特に注意すべき点や、分類できていない具体例など示して頂きたい。また地区地区により分別が進んでるところや出来ていない所があるかと思えます。重点地区を選定してゆけば効果が上がるのではないのでしょうか。実際の数値がわかれば効果がはっきりするかと思えます	雑がみの分別の徹底については、古紙再生促進センターが発行しているチラシ等を活用し、よりわかりやすい啓発をしていきます。また、資源集団回収活動に参画していない自治会等の団体にお声をかけるなど資源集団回収活動が活性化する取組を実施してまいります。
9	P5	(1) 家庭系ごみの減量 エ 生ごみの水切り啓発	生ごみのウエイトが高いのは数値からよくわかるので、水切り啓発の大切さがわかります。その意味で水切り啓発をもっともっと啓発してゆく必要があるのではないのでしょうか。「もう一絞り運動」はいいと思われそうですが、絞り方の工夫や具体例が必要ですね。多くの皆さんは、自分にはあまり特にならない、生ごみを手であまり絞りにくいのではないのでしょうか。例えば、「生ごみをネットに入れて上に重りを載せて一晩おいて下さい」など提案頂き、あわせて、生ごみたい肥作りや、ごみ処理機の利便性や効果の説明を加えて、啓発をしていただきたい。	水切り啓発はごみ減量プロジェクトにおいての主要な取り組みの3本柱のひとつでもあり、重要なごみ減量啓発であると認識しております。今後は、委員のご意見を参考に生ごみの水切りについて多様な方法を様々な機会を通じて啓発に取り組んでまいります。

番号	ページ	意見箇所	意見内容	事務局回答
10	P7	(5) 市民・事業者に対する啓発	私は今老人クラブの会長をし、寝屋川市老人クラブの総務担当副会長をしています。寝屋川市の現在の老人クラブは117クラブあります。各地区の老人クラブでは毎月何かの行事をしており多くの皆さんが参加されています。ただ行事の内容に皆さん苦勞をしておられるのが現状です。クリーンセンター施設見学などを市老連に依頼されたら如何でしょう、聞くところによればバスでの送迎があるとお聞きしています。老人クラブなどにはいい見学会となるのではないのでしょうか。具体例など説明を頂ければ利用が増え、啓発活動にもなるのではないのでしょうか。	寝屋川市老人クラブ連合会を始めとして、市政に係る団体と連携し、ごみ減量に努めてまいります。その際はどうぞよろしく願いいたします。
11	P7	オ クリーンカレンダー等の発行	日付の部分色彩にしてゴミ分別の文字は白い部分に表示すればより見やすくなるのではないかと思います。	ご意見ありがとうございます。今後、より見やすいクリーンカレンダーの作成に取り組んでまいります。
12	P19	(2) 未水洗世帯対策 イ 浄化槽世帯	八幡台住宅から寝屋川へ公共下水道はなされているのでしょうか。川が泡だっていたり、汚れが目立っています。	公共下水道担当課に情報提供を行います。

番号	ページ	意見箇所	意見内容	事務局回答
13	P2	1 令和4年度 排出量の見込み 令和4年度目標値	算出根拠を教えてくださいませんか。	目標値については、平成27年度から令和元年度までの実績値を算定基礎とし、人口等の項目を変数とし、算出を行っております。 なお、令和3年3月に策定した一般廃棄物処理基本計画において令和12年度までの目標値を示しています。
14	P4	(1) 家庭系ごみの減量 ア 雑がみ分別の徹底啓発 イ 市内小中学校で雑がみ・ペットボトルキャップの回収事業	事業所向けポスター等ありましたら掲示等の協力いたします。 会員事業所の従業員への周知。	現在、実施している雑がみ・ペットボトルキャップの回収事業については、市内小中学校に通う生徒を中心に事業に参加してもらっていますが、今後は市内事業者とも連携できるような、展開も検討してまいります。
15	P6	(5) 市民・事業者に対する啓発	事業系一般廃棄物収集許可をいただいている業者で構成する組合では収集車両（パッカー車）の側面にリサイクル・減量に関する、小学生が作成したポスター等を掲示するものを取付けています。何年か前にデータでいただいたものを組合員各者で掲示していますが、できましたら各年毎とかに新しいデータで作成し市民の皆様に啓発できたらと考えます。	委員のご意見を踏まえ、今後、新しいデータを提供するなど、事業者と協力して啓発に取り組んでまいります。

番号	ページ	意見箇所	意見内容	事務局回答
16	P14	(3) 最終処分	最終処分の実施主体である「大阪湾広域臨海環境整備センター」の名称を入れたほうがよいと思います。	ご指摘の通り修正いたします。